

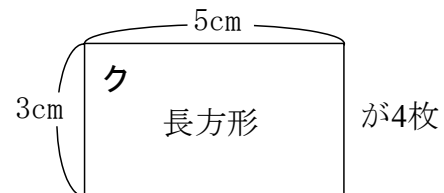
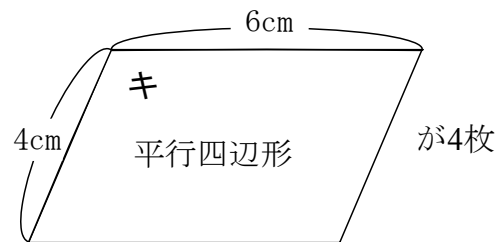
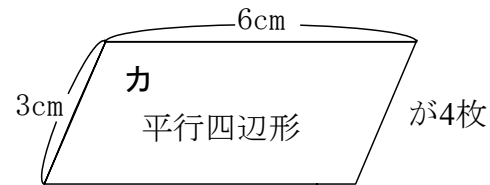
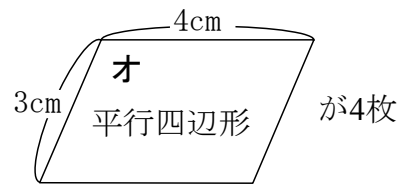
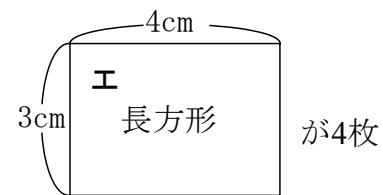
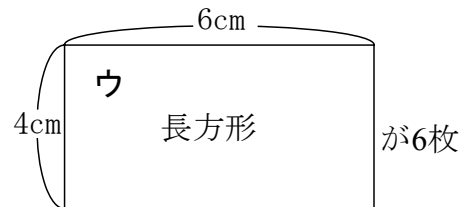
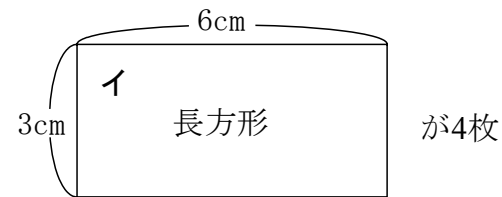
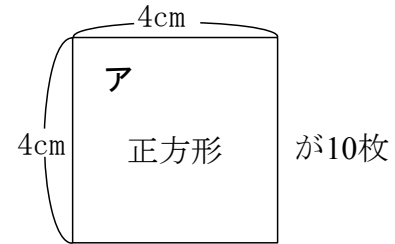
# 直方体，立方体を作ろう

月 日 ( )

6年 組 番

氏名

- ◆ 下のような，四角形の厚紙があります。  
この紙を使って直方体や立方体を作ろうと思います。



- ◆ 左の四角形を組み合わせて作ることのできる直方体や立方体の見取り図をかきましょう。  
また，どの四角形を何枚使うかかきましょう。

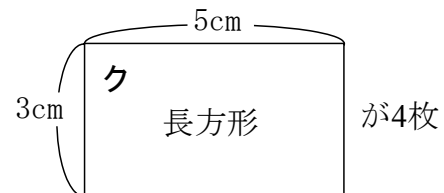
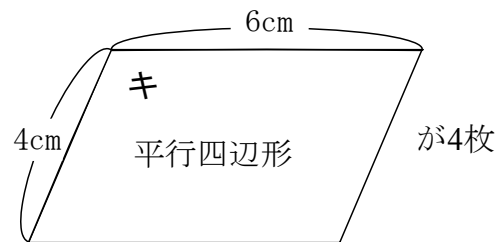
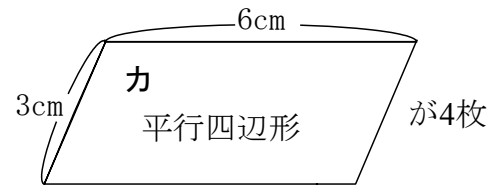
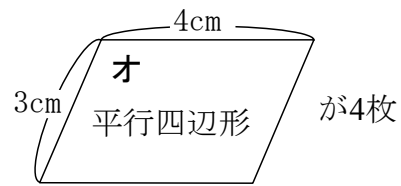
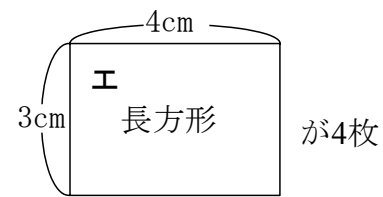
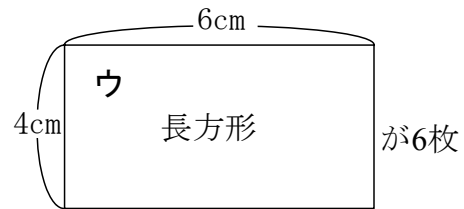
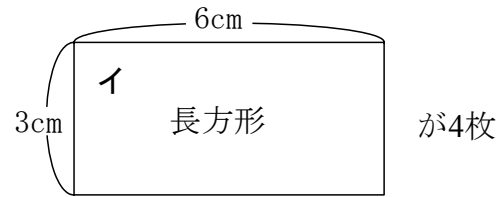
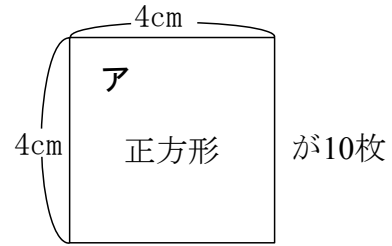
使った四角形とその枚数 ( )	使った四角形とその枚数 ( )
-----------------	-----------------

使った四角形とその枚数 ( )	使った四角形とその枚数 ( )
-----------------	-----------------

上の直方体や立方体を厚紙で実際に作ってみよう

# 直方体，立方体を作ろう

◆ 下のような，四角形の厚紙があります。  
この紙を使って直方体や立方体を作ろうと思います。

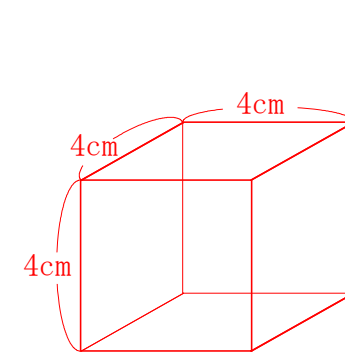


月 日 ( )

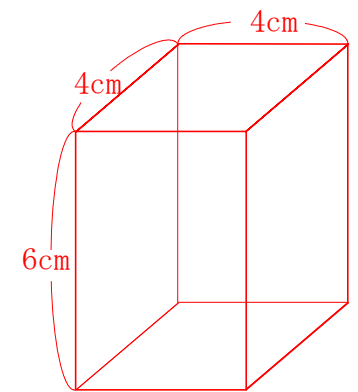
6年 組 番

氏名

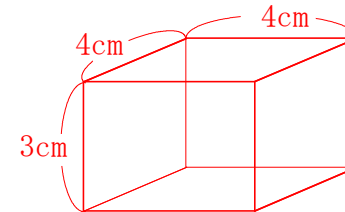
◆ 左の四角形を組み合わせて作ることのできる直方体や立方体の見取り図をかきましょう。  
また，どの四角形を何枚使うかかきましょう。



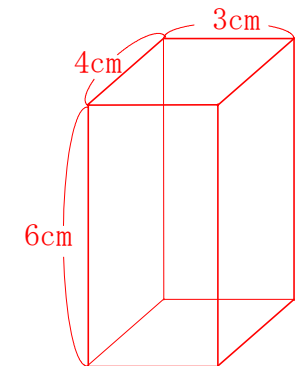
使った四角形とその枚数  $\left[ \begin{array}{l} \text{アが6枚} \end{array} \right]$



使った四角形とその枚数  $\left[ \begin{array}{l} \text{アが2枚} \\ \text{ウが4枚} \end{array} \right]$



使った四角形とその枚数  $\left[ \begin{array}{l} \text{アが2枚} \\ \text{エが4枚} \end{array} \right]$



使った四角形とその枚数  $\left[ \begin{array}{l} \text{イが2枚} \\ \text{ウが2枚} \\ \text{エが2枚} \end{array} \right]$

上の直方体や立方体を厚紙で実際に作ってみよう

## 直方体，立方体を作ろう

### 1. この単元のシート構成

- 単元名 直方体の展開図
- シート名 もう1まいつなげると  
切り開いたらどうなるかな  
直方体，立方体を作ろう

### 2. ねらい

- 直方体の構成要素の個数や面の形，辺や面の平行，垂直などの関係が分かる。
- 直方体を展開図で表すことを通して，辺や面のつながりについて理解する。

### 3. 活動のポイント

- 数種類の長方形や正方形の中から，必要なものを選んで直方体や立方体をつくる活動である。まず，長方形（正方形）を何枚選べばよいか考えさせる。合同な長方形を2枚ずつ3組，計6枚選ぶことになる。（ただし，立方体の場合には正方形を6枚，直方体でもアの正方形を使う場合にはウかエが4枚必要になる。）この時に，どのような長方形（正方形）を組み合わせるかということを考えなければならない。そして，次にその6枚をどのようにつなげるかということが問題となる。

### 4. 留意点

- 「もし平行四辺形をつなげたらどんな立体になるだろう」と考えさせても面白い。